~新島八重の故郷 会津探訪~

9時から15時のミニ探訪で会津を満喫できます!



裏磐梯高原ホテル

9:00 裏磐梯高原ホテル出発

やや早めのご出発です。 ご朝食の後、出発の時間までライブラリーラウンジでお寛ぎください。 時間になりましたらホテルスタッフがマイクロバスまでご案内申し上げます。

いざ会津若松市へ!



猪苗代湖畔 長浜

9:40~ 猪苗代湖畔 長浜

猪苗代湖西部の長浜から猪苗代湖をご覧いただきます。

猪苗代湖は面積103.3K㎡で日本第4位の面積を誇り、湖面が鏡のように美しい ことから別名「天鏡湖」と呼ばれています。

また、遠くシベリアからたくさんの白鳥が飛来してきており、猪苗代町域と飛来する 白鳥は「猪苗代湖のハクチョウおよびその渡来地」として国の天然記念物に指定され ています。



雪の鶴ヶ城

10:15~ 会津鶴ヶ城

会津若松市のシンボル会津鶴ヶ城のご見学です。(見学料¥400) 駐車場から城内入口までは城壁を身近に楽しみながら徒歩約5分ほどで到着です。 入城口では甲冑を着た「サムライ」がお出迎えしており、退城時には一緒に記念写真 を撮ることもできます。

城内には幕末当時の貴重な資料が各階ごとに展示されており、また、新島八重のミニ シアター上映や戊辰戦争の紙芝居などもあり、見応え充分です。 また、天守閣から会津若松市の町並みを眼下に城下町を一望できます。どうぞ八重の

活躍した当時の様子を思い描いてください。



男前で親切な「サムライ」

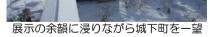


○新島八重ミニシアター 新島八重の生涯を描いた新しい映像ソフトの 上映です。 随時上映(約2分)

○戊辰戦争の紙芝居

地元テレビでも取り上げられた熱血紙芝居です。 太鼓を使った効果音と絶妙な語り口で物語に引 き込まれます。

開演 10:30~、11:30~(約20分)



※城内にはお手洗いがございませんので、入場前に売店横のお手洗いを御利用ください。 ※城内各所にストーブが設置されていますが、季節柄、防寒にご留意ください。



満田屋

11:45~ 會津 満田屋

会津味噌を使用した田楽が食べられる満田屋でご昼食です。

店内では香ばしい香りでみそ田楽が焼かれ、こんにゃく、身欠きニシン、椎茸、里芋などを頬張るお客様で賑わっております。

素材によってお味噌の種類を変えており、様々な味をお楽しみいただけます。
炭火を使って丁寧に焼いているその香りは焼き上がりが待ち遠しく感じられます。



炭火焼き



七日町通り



末廣洒造嘉永蔵

12:40~ 末廣酒造 嘉永蔵 【NIKKEIプラス1 訪ねて楽しい日本酒の蔵元 1位】

嘉永三年創業の末廣酒造 嘉永蔵のご見学です。(見学料無料)

仕込み蔵、釜場等を見学しながらお酒が出来上るまでの流れを直接ご説明していただける酒蔵探訪をお楽しみください。今でも仕込みが行われている酒蔵内には、よい香りが漂っており、天井の高いゆったりとした大広間では、最後の会津藩主松平容保公や野口英世博士の書を見ることができます。

また、併設する酒蔵カフェ「杏」では、仕込み水でいれたおいしいコーヒーや大吟醸を 使用した酒スィーツなどをお楽しみいただけます。(有料)



酒スィーツ

白木屋漆器店

13:20~ 白木屋漆器店

13:30~ 清水屋旅館跡

慶安年間に創業し、会津漆器を製造販売している白木屋漆器店のご見学です。 天正年間の会津藩主蒲生氏郷により奨励された会津漆器は朴、栃、欅等を木地とし、消 粉・色粉などの蒔絵と沈金に特徴があります。

ルネッサンス様式を取り入れ、大正3年に竣工した土蔵づくりの落ち着いた店舗内には 1000種類以上の漆器が陳列され、お買い上げだけでなく、見ているだけでも会津漆 器の素晴らしさを改めて実感していただけます。



清水屋旅館跡

を訪れた際に宿泊した清水屋旅館の跡を示す石碑です。この時は八重の兄、覚馬の娘であるみね夫妻とともに訪れています。 14:15~ 道の駅「ばんだい」

新選組の土方歳三や吉田松陰、そして八重の桜で知られる新島襄、八重夫妻が会津を訪



ホテルへの帰路にある磐梯町の道の駅「ばんだい」でお買い物と休憩です。 地元の特産品や新鮮野菜の直売など物産館としての魅力が満載です。 また、磐梯(バンダイ)町なので大きなガンダムが展示されており、ファンの方には 必見です。



お疲れ様でした。ホテル館内にてごゆっくりお過ごしください。

白木屋漆器店の道路向かいにある石碑をご覧いただきます。

※当日、JRにてお帰りのお客様は清水屋旅館跡からの帰路に会津若松駅までお送りいたします。



裏磐梯高原ホテル